

大変お世話になりました！

3年間、海田西小学校で発行してきました「今日のふむふむ」は、本号で最終号とさせていただきます。今回で通算60号、1年平均20号の発行数で、決して多くはありませんでしたが、校長としての思いや、保護者の皆様にお伝えしたいことなどを綴ってまいりました。私が、60歳の年でしたので、まあこれもいい数字かなと思っています。

今回の人事異動は、毎年繰り返される人事異動とは言え、私事になりますが、「役職定年」という本年度から始まった新たな制度により、校長を辞することとなりました。福山市神辺町で小学校教諭として勤務をはじめ、38年間、学校勤務以外にも、福山少年自然の家、国立江田島青少年交流の家、広島県教育委員会など、様々な場所で勤務してまいりました。一応その区切りであると思うと、もう終わりなのか、と複雑な気持ちになってしまいます。

先週から、1～6年生の「あゆみ」に印を押させていただきました。今回は特に、1人1人の顔を思い出しながら、「この子は、あのときこんなことを話してくれたなあ」とか、「こういうことができるようになってきたなあ」など、マスク生活が過ぎ、顔がよく見えるようになってきた本年度は、1人1人の子供たちの様子がよくわかるようになり、様々な成長を見守ることができたなあと思いながら押印しました。ただ、校長としては、やり残したと思うことは、山のようにあります。保護者の方と、子供のことについてもっと話がしたかった。もっとお役に立ちたかったという思いでいっぱいです。3年間で、何人もの保護者と、困っていらっしやることなどについて、一緒に話をさせていただきましたが、困ったり、何かあった時だけでなく、日頃から何気ないことについて、もっと保護者の皆様と話ができればよかったと反省しています。

校長として、保護者の皆様へのお願い！

最後に、保護者の皆様にお伝えしたいことがあります。まず、海田西小学校の先生方のことです。保護者の皆様から見れば、確かに、まだまだ不十分のところや、御期待に応えられないところがあったかもしれません。しかし、先生方は、これだけ「ブラック」と言われてきている「先生」の仕事にも誇りを持ち、子供たちのために精一杯努力をいただいています。先生方の勤務時間は、午前8時10分～午後4時40分です。途中休憩時間は、組んでありますが、実際には、給食指導や休憩時間にも子供たちと話をしたり、宿題を見たりして、なかなかゆっくりと休憩する時間はありません。子供たちが帰宅する午後4時くらいから、自分の仕事ができるのですが、勤務時間は1時間もないのです。そのため、実際には、朝7時30分頃には、ほとんどの先生が出勤され、午後6時でも半分以上の先生方は、仕事をされています。本当に熱心に取り組んでいただいております。それぞれ御家庭があり、子供さんがおられる方もいらっしやいます。個人懇談や家庭訪問など、「午後7時ごろにお願いします」という希望も出てくるのですが、教員には、「残業手当」はありません。できれば、少しでも早めに勤務を終了させてあげたいと、私も様々な業務改善を工夫してきましたが、限度があります。

さて、そんな事情をお知らせするつもりだけではありません。学校教育がスムーズにい

くこと、お子さんが伸び伸びと成長することは、本来先生も保護者も願いは同じはずで
す。学校と家庭が、連携、協力していくことこそが、その目的を達成できると信じていま
す。私も、若い時、保護者から見れば、かなり不安を感じさせるような教員であったと思
います。いろいろと御意見をいただいたこともあります。でも、それ以上に、保護者の皆
様から、支えていただいたり、励ましていただいたりしたことも数えきれないくらいあり
ます。いまだに、お手紙をいただいたり、教え子の結婚、出産の連絡をいただいたりして
います。お子さんが、元気で、楽しく学校に行って勉強をしてくれるためにも、大ごとにな
ってからでなく、些細なことから、学校（担任）に御相談いただくことが大切だと思っ
ています。大ごとになって「どうなっているんだ!」「けしからん!」とお電話やお手紙
をいただいても、教員は真剣に取り組みます。しかし、早めにお知らせいただしておくこ
とで、早く解決できることが多いです。「どうしようか?、相談しようか?、でも、大袈
褌かな?」と迷うくらいなら、ぜひ、相談してください。校長室には、毎日、放課後に、
先生方から、「今日、子供にこういったことがあったのですが、保護者に連絡しておいた
方がいいですか?」などの相談があります。その時は、「迷うくらいなら、連絡しなさい
」と伝えています。後で連絡しておけばよかったということもなくしたいからです。保
護者とのお話は、「手紙」より「電話」、「電話」より「会って」話す方が、よく伝わる
し、気持ちがすっきりします。話したからと言って、すべてが完全に解決するとは限りま
せんが、少しでも良い方向性や解決方法が見つけれられると思います。

保護者の皆様、先生方は、一生懸命に子供たちのことを考え、授業だけでなく、生活指
導や校内の仕事を行っています。先生と保護者が気軽に話せるようになることが、子供さ
んの教育にも役に立ちます。ぜひ、そういったスタンスで、学校と家庭が連携できますよ
う、校長として、私からの最後のお願いです。どうぞ、海田西小学校に通ってよかったと
思えるよう、御協力をよろしくお願いいたします!

校長の真面目な子育て日記④④

保護者の皆さんにとって、60歳を迎えるのは、まだまだ先のことの方がほとんどだと思
います。私は、確かに見かけも年齢以上ですし、体力も年相応です。恥ずかしながら、病院
に行っていたとき、「ちょっと、おじいさん、こっちに来てください」と言われたこともあり
ます。妻や娘に申し訳ないなあと思うことは、よくあります。自分がこの歳を迎え、複雑な
心境です。娘が大学を卒業するまでは、まだ10年近くあります。70歳まで現役で仕事を
しなくてはなりません。教員ほど、転職できない仕事はないと言われます。中学生の時から
なりたかった小学校の教員を、海田東小学校に行っても続けていきます。今回異動される先
生方もそうですが、私も元気でいれば、ひょっとしたら、海田西小学校に戻ってくることも
あるかもしれません。私は、校長としては、海田西小学校の1校のみの勤務となりました。
校長として初めての、そして最後の勤務が、海田西小学校で良かったと心から思っています。
海田西小学校の勤務は、3月末で終了しますが、我が家のツンデレ娘の子育ては、まだまだ
続きます。正解のない子育て、兄弟・姉妹でも、同じではない子育て、本当に大変なことも
ありますが、逆に喜びも大きいと信じています。ツンデレと呼んでいる我が娘ですが、普段
は結構仲良くやっています。皆さんと同じように、この子のため、妻のためならと、しんど
い時や疲れた時も頑張りが利くものです。皆さん、またどこかでお会いすることもあるかも
しれません。どうぞ心身ともに、健康にはくれぐれもお気をつけてください。また、お子様
の健やかな御成長を心からお祈りしております。これまで、本当にお世話になりました。